

学んできました!

JMSコンソール
メンテナンス講習会

臨床工学技士 中藤 諒典

2019年11月28、29日にJMS広島本社で行われた
JMSコンソール GC-110N メンテナンス講習会に参加してきました。

1日目は、仕様説明、機能説明、原理説明(チャンバー原理・除水ポンプ原理)、フロー説明、動作一覧説明(運転モードの説明)、自己診断説明、トラブル事例と対処方法、ETRFリーク説明、緊急対応、部品配置の説明(電気部・水部)、定期点検方法の説明、調整方法の説明(電気部・水部)、調整方法の説明(水部の調整方法)がありました。

2日目は、分解組立実習、調整実習、メンテナンスのワンポイント(実機部品の取り外し方、簡易リークテストについて)、実機によるトラブルシューティング実習(故障個所の特定と対処方法について)がありました。

コンソールの分解や組立では、普段出来ないような部品を分解することが出来、部品の構造など詳しく学び、調整実習では、マニュアルに沿って工具などを使って各項目の調整を行い、調整時の注意点などを学ぶことが出来ました。

実機によるトラブルシューティングでは、講師がコンソールの設定を変更し、変更された箇所を特定しコンソールを正常に戻す作業を行いました。実際にやってみると原因の特定が難しく難儀しました。

今回の講習でコンソールの基本や簡単なトラブルへの対処方法などを学ぶことが出来ました。今後クリニックのコンソールなど技士としてきちんと管理し点検表などの作製、コンソールについての知識を深めていこうと思います。

スタッフ紹介



臨床工学技士 川元あいら

7月より勤務させていただいている臨床工学技士の川元あいらです。今年3月に大学を卒業し、こちらに入職して約3ヶ月が経ちました。まだまだわからないことが多く戸惑う日々ですが、できることを増やしていき、一日でも早く皆さんのお役に立てるよう明るく笑顔で頑張っていきます。いつでも気軽に声をかけてください。どうぞよろしくお願いいたします。

■ クリニックからのお知らせ ■

9月1日より浅野医療事務が入職しました。医療機関での仕事は初めてですが、よろしくお願いたします。

■ 原稿・写真募集中 ■

当院に対するご意見、質問、あるいは旅行記、家族写真などを募集しております。また、原稿依頼がありましたら何卒ご協力の程お願いします。



■ 編集後記 ■

巻積雲は、細かな雲の粒が沢山集まってできている雲で、空に白い小石をばらまいた様に見えます。うろこ雲と呼ばれたりします。形が崩れやすく美しい姿を長くはとどめないことが多いので見る事が出来たら幸運のようです。(岡)

さざなみ

Vol. 86



9 ~ 10

2020年

発行 海岸通りクリニック 〒706-0011 玉野市宇野 1丁目42-26 Tel.0863-31-3400 Fax 0863-33-5600

www.kaigan-cl.jp

● 腎臓に関する更生医療指定機関 ● 身体障害者(腎臓・心臓)指定機関

OD錠(口腔内崩壊錠)とは

OD (Orally Disintegration) 錠とは、「口腔内崩壊錠」の略語です。口の中に入れるとすぐに唾液で溶ける製剤で、服用する際に水や噛み砕いて飲む必要がありません。OD錠は速やかに溶ける特性からすぐに効くと誤解されるケースも少なくありませんが、OD錠でなくても同じ薬ならば薬が効くまでの時間は変わりません。OD錠には様々なタイプがあり、その製造技術によって口腔内で溶けるスピードや、強度などが異なります。



OD錠の長所

- 水がなくても服用できる
- 場所を選ばずに飲める
- 飲み込むことが難しい人でも服用しやすい
- 服薬しやすい味付けの薬が多い
- 水分制限している人に使いやすい

OD錠の短所

- 一包化できない薬がある
- 味を不快に思う場合がある
- 複数服用する場合のOD錠の有用性の低下
- 錠剤の大きさが苦になる場合がある
- OD錠になっている薬が少ない

薬を紛失してしまったら・・・



「薬局でお薬をもらったはずなのに見当たらない」「どこで失くしたか分からない」このような場合は、どうしたら良いのでしょうか?

お薬をなくしてしまったら不安になり慌ててしまうかもしれませんが、まずは落ち着いて心当たりのある場所を探してみましょう。

お薬がないことに気付いたら、使ったカバンの中やいつも荷物を置いている場所などを探してみてください。ゴミ箱の中や車の座席下、冷蔵庫から見つかることもあります。自宅で見つからなければ、病院や薬局、帰宅途中に利用した交通機関や立ち寄った場所に忘れてきたということもあるかもしれません。思い当たる場所へ連絡を取ってみましょう。探しても見つからない場合は、再度お薬を調剤してもらわなければなりません。受診した病院かお薬をもらった薬局に問い合わせして事情を説明し、再調剤について相談してみましょう。ただし、失くしてしまった場合の再調剤にかかる薬代は、健康保険が使えませんので、全額自己負担になります。薬剤料だけではなく、調剤基本料などを含めた全額を自費で支払うことが決められているので、お薬によっては大変高額になる場合もあります。